

(様式)

総合工学委員会分科会の設置について

分科会等名：原子力事故対応分科会

1	所属委員会名 (複数の場合は、主体となる委員会に○印を付ける。)	総合工学委員会
2	委員の構成	20名以内の会員または連携会員
3	設置目的	2011年3月11日に発生した未曾有の巨大地震と大津波により、福島第1原子力発電所は燃料損傷に至る重大な事故を引き起こした可能性が高い。この事故により施設周辺に多量の放射性物質が放出された。周辺住民には避難指示が出され、広範囲にわたって放出した放射能は農産物や水道水の汚染を引き起こした。 本分科会の目的は、国民及び国際社会に大きな不安を与えているこの原子力事故への対応について日本学術会議としての今後の活動計画と提言を取りまとめることである。
4	審議事項	・緊急に対応を擁する事項に関する提言の取りまとめ：放出された放射性物質による被曝と汚染の計測およびその分かりやすい周知、有識者による助言体制の構築など ・中長期的対応に関する提言の取りまとめ：ハードとソフト両面からの苛酷事故対策、将来のエネルギー選択に関する検討体制の整備など ・日本学術会議としての今後の活動計画の取りまとめ
5	設置期間	時限設置 年 月 日～ 年 月 日 ○常設
6	備考	